

届出施設設置（使用・変更）届出書

年 月 日

豊 中 市 長 様

届 出 者 住 所

氏 名

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

大阪府生活環境の保全等に関する条例第 19 条第 1 項（第 21 条第 1 項・第 23 条第 1 項）の規定により、届出施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		(電話番号 )	※整理番号	
工場又は事業場の所在地		(郵便番号 )	※受理年月日	年 月 日
届 出 施 設 の 種 類			※施設番号	
			※審査結果	
ばい煙	ばいじん	届出施設の構造	別紙 1 の 1 のとおり	※備考
	、 有害物質	届出施設の使用又は管理の方法	別紙 1 の 2 のとおり	
		ばい煙等の処理等の方法	別紙 1 の 3 のとおり	
揮発性有機化合物	届出施設の構造及び使用又は管理の方法	別紙 1 の 4 から別紙 1 の 1 2 までのとおり		
	ばい煙等の処理等の方法	別紙 1 の 3 のとおり		
特定粉じん	届出施設の構造	別紙 2 の 1 のとおり		
	届出施設の使用又は管理の方法	別紙 2 の 2 のとおり		
	ばい煙等の処理等の方法	別紙 2 の 3 のとおり		
一般粉じん	届出施設の構造、使用又は管理の方法及びばい煙等の処理等の方法	別紙 3 の 1 から別紙 3 の 4 までのとおり		
添付書類	1 届出施設及びばい煙等の処理等を行う施設の設置場所を明記した図面（工場又は事業場の平面図） 2 工場又は事業場の付近の見取図（指定有害物質以外の有害物質及び指定特定粉じん以外の特定粉じんに係る届出の場合に限る。） 3 変更概要説明書（変更届の場合に限る。）			

参 考 事 項			
工場又は事業場の事業内容		届け出すべき者が常時使用する従業員数	
工場又は事業場の規模		資 本 金	
当該届出についての担当部課名及び緊急時連絡先（電話番号）			

備考 1 届出施設の種類の欄には、大阪府生活環境の保全等の関する条例施行規則別表第 3 第 1 号から第 5 号までに掲げる項番号及び名称を記載すること。  
 2 別紙については、届出施設の種類に応じて、必要なものを添付すること。  
 3 ※印の欄には、記載しないこと。

別紙3

ばい煙の処理の方法

別紙2

揮発性有機化合物の処理の方法

別紙1の3

ばい煙等の処理等の方法（ばい煙、揮発性有機化合物）

ばい煙等の処理等を行う施設の工場又は事業場における施設番号						
処理に係る届出施設の工場又は事業場における施設番号						
ばい煙等の処理等を行う施設の種類、名称及び型式						
設置年月日		年	月	日		
着手予定年月日		年	月	日		
使用開始予定年月日		年	月	日		
処理能力	排出ガス量 (Nm <sup>3</sup> /h)	最大				
		通常				
	排出ガス温度 (°C)	処理前				
		処理後				
	ばいじん (g/Nm <sup>3</sup> )	処理前	(O <sub>2</sub> = %)	(O <sub>2</sub> = %)	(O <sub>2</sub> = %)	(O <sub>2</sub> = %)
		処理後	(O <sub>2</sub> = %)	(O <sub>2</sub> = %)	(O <sub>2</sub> = %)	(O <sub>2</sub> = %)
		処理効率				
	揮発性有機化合物 (ppm)	処理前				
		処理後				
		処理効率				
	(mg/ Nm <sup>3</sup> ) (ppm)	処理前				
		処理後				
		処理効率				
	(mg/ Nm <sup>3</sup> ) (ppm)	処理前				
処理後						
処理効率						
ばい煙量	最大	処理前				
		処理後				
	通常	処理前				
		処理後				
使用状況	1日の使用時間及び月間使用日数等	時から	時まで	時から	時まで	
	季節変動	時間/回	回/日	日/月	時間/回	回/日
排出口の実高さ H <sub>o</sub> (m) 及び頂上口径 D (m)		H <sub>o</sub>	D	H <sub>o</sub>	D	
排出口の番号						
排出口の中心からその至近距離にある敷地境界線までの水平距離(m)						
添付書類 ばい煙等の処理等を行う施設（煙突、フード、ダクトを含む。）の構造概要図（主要寸法及び測定箇所を記入すること。）						

排出口の中心からその至近距離にある他人の所有する建築物（倉庫等は除く。）の実高さ h(m)及び水平距離 d(m)	h d	h d
ばい煙等測定口の有無及び口径	有（口径 mm） ・ 無	有（口径 mm） ・ 無
届出施設（指定有害物質又は揮発性有機化合物に係るものに限る。）に係る使用及び管理の状況の記録事項		

- 備考 1 設置届出の場合には着手年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には、設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄にそれぞれ記載すること。
- 2 ばい煙等の濃度は乾きガス中の濃度、揮発性有機化合物濃度は湿りガス中の濃度とすること。
- 3 補正された排出口の高さ H<sub>e</sub> は、大気汚染防止法施行規則第3条第2項の算式により算出すること。
- 4 参考事項として、処理効率に係る設計上の基本的事項に関する資料を添付すること。

## 届出施設（貯蔵）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における施設番号及び施設名		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
届 出 施 設 の 形 式		
届出施設の容量（k L）		
貯 蔵 物 質 の 種 類		
貯蔵物質の沸点又は5%留出点（℃）		
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）		

揮発性有機化合物の発生及び処理等に係る操業の系統の概要（作業工程）	
参 考 事 項	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、月間又は年間の取扱量を記載すること。

届出施設（出荷）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における施設番号及び施設名		
設 置 年 月 日	年	月 日
着 手 予 定 年 月 日	年	月 日
使用開始予定年月日	年	月 日
届出施設におけるガソリンの積込能力 (k L/h)		
ローディングアーム1本当たりのガソリンの積込能力 (k L/h)		
積込能力別本数(トップローディング車用) (本)		
積込能力別本数(ボトムローディング車用) (本)		
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）		

揮発性有機化合物の発生及び処理等に係る操業の系統の概要（作業工程）	
参 考 事 項	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、タンクローリー以外の出荷形態があれば記載すること。

届出施設（給油）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における 施設番号及び施設名				
設置年月日	年 月 日		年 月 日	
着手予定年月日	年 月 日		年 月 日	
使用開始予定年月日	年 月 日		年 月 日	
地下タンクの全体容量及び室数	(kL)	(室)	(kL)	(室)
地下タンクのガソリンに係る容量及び室数	(kL)	(室)	(kL)	(室)
蒸気返還設備の有無	有 ・ 無		有 ・ 無	
蒸気返還設備の名称、型式及び個数				
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）				

揮発性有機化合物の発生及び処理等に係る操業の系統の概要（作業工程）									
参 考 事 項	工場又は事業場全体のガソリンに係る合計容量及び合計室数	施設番号							合計
		容量(kL)							
		室数(室)							
	その他								

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、リターンホースの長さ及び口径を記載すること。

届出施設（ドライクリーニング）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における施設番号及び施設名		
届出施設の種類	クリーニング施設 ・ 乾燥施設	クリーニング施設 ・ 乾燥施設
設置年月日	年 月 日	年 月 日
着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
洗浄剤の種類	石油系溶剤 ・ テトラクロロエチレン（パーク）	石油系溶剤 ・ テトラクロロエチレン（パーク）
届出施設の名称及び型式		
乾燥（洗濯）能力（kg／回）		
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）		

揮発性有機化合物の発生及び処理等に係る作業の系統の概要（作業工程）					
参考事項	工場又は事業場全体の洗濯能力	洗浄剤の種類	石油系溶剤	テトラクロロエチレン（パーク）	合計
		洗濯能力（kg／回）			
	その他				

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項のその他の欄には、フロン及びエタンドライクリーニング機を設置している工場又は事業場にあつては、その洗濯能力を記載すること。

## 届出施設（溶剤洗浄）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における 施設番号及び施設名		
設置年月日	年 月 日	年 月 日
着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
洗浄剤の種類		
洗浄剤の沸点又は5% 留出点(°C)		
洗浄槽の液面の面積 (m <sup>2</sup> )		
密閉化のための措置内容		
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）		

揮発性有機化合物の発生 及び処理等に係る操業の 系統の概要（作業工程）	
参 考 事 項	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、届出施設の1日の使用時間、月間使用日数及び季節変動並びにフリーボード比を記載すること。

届出施設（製造）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における 施設番号及び施設名					
届出施設の種 類					
設 置 年 月 日		年	月	日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		年	月	日	年 月 日
使用開始予定年月日		年	月	日	年 月 日
届出施設の容量（L）					
原材料	種 類				
	沸点又は5% 留出点（℃）				
	使用割合 （%）				
製造後 の物質	種 類				
	沸点又は5% 留出点（℃）				
	生 成 割 合 （%）				
密閉化のための措置内容					
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）					

揮発性有機化合物の発生 及び処理等に係る操業の 系統の概要（作業工程）	
参 考 事 項	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、届出施設の1日の使用時間、月間使用日数及び季節変動を記載すること。

届出施設（塗装）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における 施設番号及び施設名		
届出施設の種 類	吹付塗装施設・乾燥・焼付施設	吹付塗装施設・乾燥・焼付施設
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
届出施設の名称及び型式		
排風機能力 (m <sup>3</sup> /分)		
被 塗 物 の 種 類 (塗装專業者に限る。)		
塗料中の最大溶剤含有率 (使用時) (%)		
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）		

揮発性有機化合物の発生 及び処理等に係る操業の 系統の概要（作業工程）	
参 考 事 項	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、塗料中の最大溶剤含有率（使用時）欄に調載した塗料の種類、その塗料の溶剤含有率及び希釈率を記載するほか、吹付塗装施設については、スプレー方式、塗装專業者以外については被塗物の種類を記載すること。また、最大年間塗料（希釈溶剤を含む。）使用量が概ね100トン以上の工場又は事業場にあつては、当該工場又は事業場全体の補正後の乾燥塗膜量を算出する書類を添付すること。

届出施設（印刷）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における 施設番号及び施設名		
届出施設の種類及び版式		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
届出施設の名称及び型式		
排風機能力（m <sup>3</sup> /分）		
インキ中の最大溶剤含有 率（使用時）（%）		
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）		

揮発性有機化合物の発生 及び処理等に係る操業の 系統の概要（作業工程）						
参 考 事 項	工場又は事業場全体 の能力（グラビア印 刷に限る。）	印刷機のシリン ダ幅（mm）				
		台 数				
	そ の 他					

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項のその他の欄には、インキ中の最大溶剤含有率（使用時）欄に記載したインキの種類、そのインキの溶剤含有率及び希釈率を記載するほか、被印刷物の種類と用途を記載すること。また金属板印刷においては最大年間塗料（希釈溶剤を含む。）使用量が概ね100トン以上の工場又は事業場にあつては、当該工場又は事業場全体の補正後の乾燥塗膜量を算出する書類を添付すること。

## 届出施設（接着）の構造及び使用又は管理の方法（揮発性有機化合物）

工場又は事業場における 施設番号及び施設名		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
届出施設の名称及び型式		
排風機能力（m <sup>3</sup> /分）		
接着剤中の最大溶剤含有 率（使用時）（%）		
添付書類 届出施設の構造概要図（主要寸法を記入すること。）		

揮発性有機化合物の発 生及び処理等に係る操 業の系統の概要（作業工 程）	
参 考 事 項	

備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

2 参考事項の欄には、接着剤中の最大溶剤含有率（使用時）欄に記載した接着剤の種類、その接着剤の溶剤含有率及び希釈率を記載するほか、接着剤の種類を記載すること。